

株 主 各 位

大阪市北区西天満二丁目4番4号

積水樹脂株式会社

代表取締役社長 福井 彌一郎

## 第79回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第79回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、当日ご出席おさしつかえの場合は、書面またはインターネット等により議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、平成25年6月26日（水曜日）午後5時40分までに議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 平成25年6月27日（木曜日）午前10時
2. 場 所 大阪市北区堂島浜一丁目3番1号  
ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「万葉の間」
3. 目的事項
  - 報告事項
    1. 第79期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）事業報告、連結計算書類及び計算書類の内容報告の件
    2. 会計監査人及び監査役会の第79期連結計算書類監査結果報告の件
  - 決議事項
    - 第1号議案 取締役9名選任の件
    - 第2号議案 監査役1名選任の件

#### 4. 議決権の行使についてのご案内

##### (1) 書面による議決権行使の場合

同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示のうえ、平成25年6月26日（水曜日）午後5時40分までに到着するようご返送ください。

##### (2) インターネットによる議決権行使の場合

パソコン、スマートフォンまたは携帯電話から議決権行使ウェブサイト (<http://www.evote.jp/>) にアクセスしていただき、同封の議決権行使書用紙に表示された「ログインID」及び「仮パスワード」をご利用のうえ、画面の案内に従い、平成25年6月26日（水曜日）午後5時40分までに賛否をご入力ください。なお、複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行使されたものを有効な議決権行使としてお取り扱いさせていただきます。詳細につきましては、32頁の「インターネットによる議決権行使のご案内」をご確認ください。

##### (3) 書面及びインターネットによる議決権行使が重複してなされた場合の取り扱い

インターネットによる行使を有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。

#### 5. インターネット開示に関する事項

法令及び当社定款第15条の規定に基づき、提供すべき書面のうち次に掲げる事項をインターネット上の当社ウェブサイト (<http://www.sekisuijushi.co.jp/>) に掲載しておりますので、本招集通知の添付書類には記載しておりません。

- ① 事業報告の「7. 取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するための体制」
- ② 連結計算書類の連結注記表
- ③ 計算書類の個別注記表

#### 6. 株主総会参考書類等の記載事項を修正する場合の周知方法

株主総会参考書類並びに事業報告、連結計算書類及び計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト (<http://www.sekisuijushi.co.jp/>) に掲載させていただきます。

以 上

~~~~~  
◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

## 事業報告

(平成24年4月1日から  
平成25年3月31日まで)

### 1. 企業集団の現況に関する事項

#### (1) 事業の経過及び成果

当期のわが国経済は、12月の政権交代以降、政府が打ち出した金融政策や財政政策により、急激な円安・株高の動きが見られるなど、先行きへの期待感が高まっておりますが、震災復興の遅れや長引く欧州債務危機、近隣諸国の経済成長の鈍化が懸念されるなど、依然として不透明感の強い状況下で推移いたしました。

このような経営環境下において、当社グループは、当年度を中期経営計画「JEX-2013 (Jushi-Expansion2013)」の最終年度として「シェアNo.1戦略」「グローバル戦略」「M&A・アライアンス戦略」を基軸として推進してまいりました。国内におきましては、「安全・安心・環境」と減災に貢献する新製品の開発・上市に注力し、9月に当社滋賀工場内の性能確認試験走路「道夢道」において「新製品発表会2012」を開催しましたほか、製品拡売に向けた諸施策を実施してまいりました。また、7月に持分法適用会社である近藤化学工業株式会社の株式を追加取得し、さらなる事業提携の強化をはかりました。一方、海外におきましては、一昨年6月に買収しましたセキスイジェシ(タイランド) Co., Ltd. が、好調な自動車産業を背景として順調に推移いたしました。また、オランダ王国にて道路反射鏡製品の組立加工・販売を営むビーメックスB.V. を6月に買収し、10月に当社の欧州における連結子会社であるジスロン(ヨーロッパ) B.V. との合併を行うなど、欧州における交通安全事業拡大の礎を構築いたしました。また、政権交代によって15ヶ月予算となり従前の期末需要の先送りをはじめ、想定外の円安により原材料並びに海外生産品の輸入に大きな影響を受けました。

その結果、当期の連結業績は、売上高は641億6千8百万円(前期比1.8%増)、営業利益は87億2千3百万円(前期比0.3%増)、経常利益は91億3千9百万円(前期比4.2%増)、当期純利益は54億6百万円(前期比9.7%増)となりました。

当期の期末配当金につきましては、4月26日開催の取締役会におきまして、日頃の株主の皆様のご支援にお応えすべく、普通配当11円に特別配当4円を加え、15円とさせていただきます。この結果、中間配当金11円と合わせた当期の年間配当金は、前期に比べて3円増配の1株につき26円となります。

各事業分野別の概況は次のとおりであります。

#### [都市環境関連事業分野]

**交通環境資材関連製品**：防音壁及び交通安全製品は、前期の新東名高速道路の大口物件減少並びに大雪の影響により大幅な売上減となりましたが、車線分離標「ポールコーン」は生活道路の交通安全対策に採用されるなど売上を伸ばしました。路面標示材は、道路塗料の事業譲受効果ともあいまって好調な伸びを示しました。

**スポーツ・人工木関連製品**：人工芝は、テニスコート用人工芝「サンドグラス」が高い耐久性を評価され、国体会場に採用されるとともに、新製品のエクステリア用人工芝「ガーデングラス」がパブリックスペースなどの新規分野向けに大幅に売上を伸ばしました。また、人工木材は、耐候性・耐久性に優れた「スーパーオレンジウッド」が建材メーカー向けに好調な伸びを示しました。

#### [街路・住建関連事業分野]

**街路・橋梁関連製品**：車両用防護柵は、施工性に優れた新製品が市場ニーズにマッチした製品として売上を伸ばすとともに、ソーラー照明灯が災害時の緊急避難路整備事業等に採用され順調な伸びを示しました。一方、歩行者用防護柵や高欄は公共事業予算の繰り延べの影響により売上減を余儀なくされました。

**住建材関連製品**：メッシュフェンスやめかくし扉は、マンションの着工数増加を背景に、デザイン性と施工性に優れた製品の品揃え強化や積極的な受注活動により大幅な売上増となりました。メタカラー建材は、店舗用陳列ケースの化粧パネルの受注減少により前期を下回る成績となりました。アルミ樹脂複合板は、ビルの建替需要の増加に伴い、防音パネル「ビルガード」が軽量性・耐久性を評価されるとともに、新用途開拓ともあいまって好調に推移しました。

### [産業・生活関連事業分野]

**産業資材関連製品**：包材関連製品は、円安による原材料価格高騰と景気低迷に伴い需要が減少するなか、柔らかく使用後に廃棄しやすい「ゆうバンド」が環境に配慮した製品として評価され、大きく売上が伸びましたほか、ストレッチフィルムも新規販売ルートの開拓により順調に推移しました。デジタルピッキングシステム製品は、物流センターなどへの積極的な提案営業により好調な成績を収めました。組立システムパイプ製品は、電気・精密機器関連メーカーの設備投資抑制の影響により前期を下回る成績に終わりました。

**生活・緑関連製品**：生活関連製品は、海外生産品の円安による影響に加え、厳しい価格競争と消費低迷により売上減を余儀なくされましたが、自然気化式加湿器「うるおい」はデザイン性と機能性を兼ね備えた製品として順調に売上が伸びました。緑関連製品は、農園芸用支柱「若竹」が日本製としての品質や安全性を高く評価されホームセンターに採用され売上が伸びましたが、農家向けの需要の低迷により前期並みの成績となりました。

### [その他事業分野]

保険手数料収入は前期並みに推移しました。

### 事業分野別売上高

| 事業分野区分    | 前期（第78期）  |       | 当期（第79期）  |       | 前 期 比<br>増 減 率 |
|-----------|-----------|-------|-----------|-------|----------------|
|           | 金 額       | 構成比率  | 金 額       | 構成比率  |                |
| 都市環境関連事業  | 19,673百万円 | 31.2% | 19,606百万円 | 30.6% | △0.3%          |
| 街路・住建関連事業 | 24,937    | 39.6  | 25,340    | 39.5  | 1.6            |
| 産業・生活関連事業 | 18,375    | 29.2  | 19,194    | 29.9  | 4.5            |
| そ の 他 事 業 | 25        | 0.0   | 26        | 0.0   | 4.9            |
| 合 計       | 63,011    | 100.0 | 64,168    | 100.0 | 1.8            |

## (2) 設備投資の状況

当期の設備投資の総額は6億8千6百万円であり、その主なものは次のとおりであります。

積水樹脂株式会社　メッシュフェンスをはじめとする各工場の生産設備の増強

積水樹脂プラメタル株式会社　アルミ樹脂複合板生産設備の増強

## (3) 資金調達状況

当期につきましては、増資及び社債の発行による資金調達は行っておりません。

## (4) 対処すべき課題

今後の経済情勢は、政府による経済政策と日銀の追加金融緩和により、デフレからの脱却並びに景気回復への期待が高まりつつあるものの、急激な円安による原材料価格の高騰や電気料金の値上げ、新興国の経済成長の鈍化が懸念されるなど、企業間に於ける明暗がはっきりする状況が続くものと推測されます。

このような情勢下、当社グループは、「基盤事業の強化」、「新規事業の創出」、「グローバル展開の拡大」などによる拡大戦略を基調とした展開をさらに推し進めるべく、国内におきましては、政府の「日本経済の再生」に向けた経済対策に伴う予算の増額に対する製品開発・販売体制の強化をはかってまいります。また、海外におきましては、欧州や東南アジア諸国をはじめとする海外市場への事業拡大をはかるなど、連結業績拡大に向けグループ一丸となって鋭意邁進してまいり所存であります。

また、当社グループは「経営ビジョン2020」の第1ステージとして2010年度からの3ヵ年経営計画「JEX-2013 (Jushi-Expansion2013)」を推進してまいりましたが、事業環境の激変に対応しきれず未達成に終わりました。今年度より、その要因分析を踏まえて、さらなる戦略・戦術を構築し、第2ステージとして3ヵ年経営計画「JEX-2016」を策定し、チャレンジしてまいり所存であります。

社会貢献活動としましては、「公益財団法人交通遺児育英会」に対し車線分離標ポールコーンの収益の一部を寄付する取り組みや森林保全活動及び、環境省とともに「国連生物多様性の10年日本委員会」に継続して支援をしております。また、今年度より青少年育成の活動として小学生を対象としたサッカースクールを開催するなど、企業としての社会的責任を果たしてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(5) 財産及び損益の状況の推移

| 区 分            | 平成21年度<br>第76期 | 平成22年度<br>第77期 | 平成23年度<br>第78期 | 平成24年度<br>第79期(当期) |
|----------------|----------------|----------------|----------------|--------------------|
| 売 上 高(百万円)     | 58,204         | 57,990         | 63,011         | 64,168             |
| 経 常 利 益(百万円)   | 8,496          | 8,424          | 8,773          | 9,139              |
| 当 期 純 利 益(百万円) | 4,434          | 4,562          | 4,926          | 5,406              |
| 1株当たり当期純利益(円)  | 98.83          | 102.68         | 110.83         | 121.66             |
| 総 資 産(百万円)     | 81,196         | 84,002         | 89,631         | 95,778             |
| 純 資 産(百万円)     | 53,575         | 56,820         | 60,686         | 65,847             |

(注) 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数(自己株式数を控除)に基づき算出しております。

## (6) 重要な子会社等の状況及び企業結合等の状況

### ① 重要な子会社の状況

| 会社名                           | 資本金                           | 出資比率              | 主要な事業内容                        |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------|--------------------------------|
| 積水樹脂商事株式会社                    | 72百万円                         | 100.00%           | 積水樹脂グループ製品等の販売、輸出入代行業務、損害保険代理業 |
| エスジェイシー寿株式会社                  | 60百万円                         | 100.00%           | 道路標識の製造・施工・販売                  |
| 積水樹脂産商株式会社                    | 48百万円                         | 100.00%           | 製版、印刷、製本並びに紙製品の製造・加工・販売        |
| 東北積水樹脂株式会社                    | 40百万円                         | 100.00%           | 交通安全資材の製造・加工                   |
| 宮崎積水樹脂株式会社                    | 40百万円                         | 100.00%           | 農園芸支柱・交通安全資材の加工                |
| ロードエンタープライズ株式会社               | 40百万円                         | 100.00%           | 道路標識の製造・施工・販売                  |
| サンエイポリマー株式会社                  | 30百万円                         | 100.00%           | 梱包用バンドの製造・販売                   |
| 関東積水樹脂株式会社                    | 30百万円                         | 100.00%           | 標識、サイン製品の製造・施工・販売              |
| セキスイジェシヨロップホールディングスB. V.      | 5,342千ユーロ                     | 100.00%           | 欧州における持株会社                     |
| 青島積水樹脂有限公司                    | 300百万円                        | 100.00%           | 生活用品の製造・販売                     |
| サミットストラッピングC o r p .          | 111,833千 <sup>アメリカン</sup> ドル  | 100.00%           | 梱包用バンドの製造・販売                   |
| 無錫積水樹脂有限公司                    | 2,536千 <sup>アメリカン</sup> ドル    | 100.00%           | 梱包用バンドの製造・販売                   |
| 青島積水樹脂新包材有限公司                 | 150百万円                        | 100.00%           | 梱包用バンドの製造・販売                   |
| 積水樹脂キャップアイシステム株式会社            | 340百万円                        | 99.41%<br>(1.24%) | デジタルピッキングシステムの製造及び施工・販売        |
| 積水樹脂プラメタル株式会社                 | 489百万円                        | 89.36%<br>(0.21%) | 金属・樹脂積層複合材の製造・販売               |
| セキスイジェシ(タイランド)C o . , L t d . | 100,000千 <sup>タイランド</sup> バーツ | 80.00%            | 自動車部品関連製品の製造・加工・販売             |
| ス ペ ー シ ア 株 式 会 社             | 490百万円                        | 65.31%            | 組立システムパイプ及び関連部材の製造・販売          |

(注) 1. 出資比率欄の( )内は、当社子会社の有する出資比率を内数で示しております。

2. 無錫積水樹脂有限公司は、その事業規模、内容などを勘案して、当期より重要な子会社として記載しております。



## ② 重要な関連会社の状況

| 会社名        | 資本金      | 出資比率   | 主要な事業内容                                        |
|------------|----------|--------|------------------------------------------------|
| 日本興業株式会社   | 2,019百万円 | 22.52% | コンクリート二次製品の製造・販売                               |
| 近藤化学工業株式会社 | 30百万円    | 40.00% | 合成樹脂コンパウンドの配合及び製造・販売、各種合成樹脂の押出成型品及び射出成型品の製造・販売 |

## ③ 重要な企業結合等の状況

当社の連結子会社は上記重要な子会社17社を含む32社、持分法適用会社は上記日本興業株式会社及び近藤化学工業株式会社の2社であります。

## (7) 主要な事業内容

当社グループは創立以来「プラスチックと金属・繊維その他の物質とを結びつけて、新しい価値を創造する」という経営理念のもとに、独自の技術力によって特色ある製品の事業化をはかっております。

| 事業分野区分    | 主要な事業内容                                                                                                                      |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 都市環境関連事業  | 防音壁材、道路標識、サイン・看板、路面標示材、電子システム関連製品、交通安全資材、太陽電池製品、人工芝、人工木材等                                                                    |
| 街路・住建関連事業 | 歩行者用防護柵、車両用防護柵、防風・防雪柵、車止め、組立歩道、高欄、公園資材、シェルター、ソーラー関連製品（シェルター・照明灯）、メッシュフェンス、めかくし塀、防音めかくし塀、外構製品、自転車置場、装飾建材、機能面材、手すり製品、アルミ樹脂複合板等 |
| 産業・生活関連事業 | 梱包結束用バンド・フィルム、梱包資機材、農業資材、施設園芸資材、物干用品、収納用品、組立システムパイプ、デジタルピッキングシステム、自動車部品関連製品等                                                 |
| その他事業     | 損害保険代理業他                                                                                                                     |

## (8) 主要な事業所

### ① 当社の主要な事業所

本 社：大阪市北区西天満二丁目4番4号

東京本社：東京都港区海岸一丁目11番1号

支 店：関東支店（東京都港区）

近畿・北陸支店（大阪市）

中部支店（名古屋市）

九州支店（福岡市）

東北支店（宮城県柴田郡柴田町）

中国・四国支店（広島市）

工 場：滋賀工場（滋賀県蒲生郡竜王町）

土浦つくば工場（茨城県土浦市）

広島東城工場（広島県庄原市）

石川工場（石川県能美市）

研 究 所：技術研究所（滋賀県蒲生郡竜王町）

### ② 主要な子会社の事業所

積水樹脂商事株式会社（大阪市）

エスジェイシー寿株式会社（三重県伊勢市）

積水樹脂産商株式会社（大阪市）

東北積水樹脂株式会社（宮城県柴田郡柴田町）

宮崎積水樹脂株式会社（宮崎県都城市）

ロードエンタープライズ株式会社（鹿児島県鹿児島市）

サンエイポリマー株式会社（山口県岩国市）

関東積水樹脂株式会社（群馬県前橋市）

セキスイジュシヨーロッパホールディングスB.V.（オランダ ルールモンド市）

青島積水樹脂有限公司（中国 山東省青島市）

サミットストラッピングC o r p .（フィリピン カランバ市）

無錫積水樹脂有限公司（中国 江蘇省無錫市）

青島積水樹脂新包材有限公司（中国 山東省青島市）

積水樹脂キャップアイシステム株式会社（東京都港区）

積水樹脂プラメタル株式会社（長野県上伊那郡辰野町）

セキスイジュシ（タイランド）C o . , L t d .（タイ チョンブリ県）

スぺーシア株式会社（滋賀県湖南市）

### (9) 従業員の状況

| 事業分野区分    | 従業員数   | 前期末比増減 |
|-----------|--------|--------|
| 都市環境関連事業  | 317名   | 13名減   |
| 街路・住建関連事業 | 441名   | 6名減    |
| 産業・生活関連事業 | 635名   | 40名増   |
| その他事業     | 3名     | 1名増    |
| 全社（共通）    | 38名    | 3名減    |
| 合計        | 1,434名 | 19名増   |

(注) 上記のうち、当社の従業員数は506名であり、前期末に比べ18名減少しております。

### (10) 主要な借入先

| 借入先             | 借入金残高  |
|-----------------|--------|
| 株式会社三菱東京UFJ銀行   | 750百万円 |
| 農林中央金庫          | 350百万円 |
| 株式会社みずほコーポレート銀行 | 300百万円 |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社   | 300百万円 |
| 株式会社三井住友銀行      | 200百万円 |
| 株式会社滋賀銀行        | 200百万円 |

## 2. 会社の株式に関する事項

- |                |              |
|----------------|--------------|
| (1) 発行可能株式総数   | 128,380,000株 |
| (2) 発行済株式の総数   | 47,313,598株  |
| (3) 株主数        | 3,166名       |
| (4) 大株主(上位10名) |              |

| 株主名                                     | 持株数      | 持株比率   |
|-----------------------------------------|----------|--------|
| 積水化学工業株式会社                              | 10,570千株 | 23.75% |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)               | 3,687    | 8.28   |
| 第一生命保険株式会社                              | 1,334    | 3.00   |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)                 | 1,283    | 2.88   |
| 積水化成工業株式会社                              | 1,266    | 2.85   |
| 積水ハウス株式会社                               | 991      | 2.23   |
| 樹栄会持株会                                  | 704      | 1.58   |
| タキロン株式会社                                | 620      | 1.39   |
| ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー           | 586      | 1.32   |
| CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO | 570      | 1.28   |

(注) 1. 当社は、自己株式を2,808,103株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

3. シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社から、平成22年4月7日付の大量保有報告書に関する変更報告書の写しの送付があり、平成22年3月31日現在で以下の株式を保有している旨の報告を受けておりますが、当社として当期末における実質保有株式数の確認ができないため、上記の大株主の状況に含めておりません。なお、シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社の同変更報告書の写しの内容は以下のとおりであります。

| 氏名又は名称                 | 住所                | 保有株式数の等 | 株券等保有割合 |
|------------------------|-------------------|---------|---------|
| シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社 | 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 | 2,822千株 | 5.96%   |

### 3. 会社の新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

### 4. 会社役員に関する事項

#### (1) 取締役及び監査役の氏名等

| 氏名     | 地位      | 担当                                                | 重要な兼職の状況                                                                                                                                 |
|--------|---------|---------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 福井 彌一郎 | 代表取締役社長 | 社長執行役員                                            | セキスイジュシヨーロッパホールディングスB. V. 代表取締役社長<br>東北積水樹脂株式会社取締役会長<br>積水樹脂キャップアイシステム株式会社取締役会長<br>積水樹脂プラメタル株式会社取締役会長<br>セキスイジュシ (タイランド) Co., Ltd. 取締役会長 |
| 田路 豊   | 取締役     | 専務執行役員<br>管理部門管掌                                  | 積水樹脂商事株式会社取締役会長<br>積水樹脂産商株式会社取締役会長                                                                                                       |
| 馬場 浩志  | 取締役     | 常務執行役員<br>事業本部 開発部門担当、<br>街路・住建事業本部長(兼)産業・生活事業本部長 | 青島積水樹脂有限公司董事長                                                                                                                            |
| 今津 隆二  | 取締役     | 常務執行役員<br>技術部門担当                                  | 関東積水樹脂株式会社代表取締役会長                                                                                                                        |
| 涌井 史郎  | 取締役     |                                                   | 学校法人五島育英会東京都市大学教授<br>学校法人中部大学中部高等学術研究所客員教授                                                                                               |
| 榊田 和彦  | 取締役     |                                                   | 住友軽金属工業株式会社代表取締役会長<br>株式会社C Kサンエツ社外取締役<br>サンエツ金属株式会社社外取締役                                                                                |
| 太田 和亘※ | 取締役     | 執行役員<br>生産・技術部門担当、<br>技術研究所長(兼)滋賀工場長              |                                                                                                                                          |
| 山田 俊彦※ | 取締役     | 執行役員<br>国際事業部長(兼)産業・生活事業本部副本部長                    | サミットストラッピングCorp. 取締役社長<br>無錫積水樹脂有限公司董事長<br>青島積水樹脂新包材有限公司董事長<br>セキスイジュシ (タイランド) Co., Ltd. 取締役社長                                           |
| 柴 沼 豊※ | 取締役     | 執行役員<br>都市環境事業本部長(兼)関東支店長                         | スパーシア株式会社取締役会長                                                                                                                           |

| 氏 名     | 地 位   | 担 当 | 重 要 な 兼 職 の 状 況                                                             |
|---------|-------|-----|-----------------------------------------------------------------------------|
| 渡 邊 宣 明 | 常勤監査役 |     |                                                                             |
| 河原林 隆   | 常勤監査役 |     | 日本興業株式会社社外監査役                                                               |
| 篠 秀 一   | 監 査 役 |     | 積水化学工業株式会社常勤監査役<br>株式会社積水工機製作所社外監査役<br>セキスイハイム九州株式会社監査役<br>東日本セキスイ商事株式会社監査役 |
| 佐々木 茂 夫 | 監 査 役 |     | 株式会社神戸製鋼所社外監査役<br>大阪証券金融株式会社社外取締役<br>株式会社大阪証券取引所社外取締役<br>岩井コスモ証券株式会社社外取締役   |

(注) 1. 平成24年6月28日付で次の取締役が退任いたしました。

専務取締役 武田 均

常務取締役 西尾 是伸

取 締 役 若山 浩司

2. 表※印の各氏は平成24年6月28日開催の第78回定時株主総会において、新たに選任され、就任いたしました。
3. 取締役榊田和彦氏は、社外取締役であります。
4. 監査役篠秀一、佐々木茂夫の両氏は、社外監査役であります。
5. 当社は、取締役榊田和彦、監査役佐々木茂夫の両氏を東京証券取引所並びに大阪証券取引所の定めに基づく独立役員として両取引所に届け出ております。

(決算期後の異動)

平成25年4月1日付で次のとおり取締役の担当の異動を行いました。

| 氏名   | 地位  | 異動後の担当等                  |
|------|-----|--------------------------|
| 馬場浩志 | 取締役 | 常務執行役員<br>街路・住建事業本部長     |
| 今津隆二 | 取締役 | 執行役員<br>滋賀工場長            |
| 太田和亘 | 取締役 | 執行役員<br>生産・技術部門担当、技術研究所長 |
| 山田俊彦 | 取締役 | 執行役員<br>国際事業部長           |
| 柴沼豊  | 取締役 | 執行役員<br>都市環境事業本部長        |

## (2) 当事業年度に係る取締役及び監査役の報酬等の総額

| 区分  | 支給人員 | 報酬等の総額 |
|-----|------|--------|
| 取締役 | 12名  | 159百万円 |
| 監査役 | 4名   | 42百万円  |
| 合計  | 16名  | 202百万円 |

- (注) 1. 上記のうち、社外役員3名に対する報酬等の総額は18百万円であります。
2. 報酬等の総額には、使用人兼務取締役の使用人分給与等は含まれておりません。
3. 取締役及び監査役の報酬等の額は平成19年6月28日開催の第73回定時株主総会決議<取締役年額400百万円以内(うち社外取締役分30百万円以内)、監査役年額60百万円以内>に基づき支給しております。

### (3) 社外役員に関する事項

#### ① 他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該他の法人等との関係

取締役榊田和彦氏は、住友軽金属工業株式会社の代表取締役会長であり、株式会社CKサンエツ、サンエツ金属株式会社の社外取締役であります。当社と各社との間には特別な関係はありません。

監査役篠秀一氏は、株式会社積水工機製作所の社外監査役であります。当社と同社との間には特別な関係はありません。

監査役佐々木茂夫氏は、大阪証券金融株式会社、株式会社大阪証券取引所、岩井コスモ証券株式会社の社外取締役であり、株式会社神戸製鋼所の社外監査役であります。当社と各社との間には特別な関係はありません。

#### ② 当期における主な活動状況

| 氏名    | 区分    | 主な活動状況                                                                           |
|-------|-------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 榊田和彦  | 社外取締役 | 当期開催の取締役会17回のうち15回に出席し、住友軽金属工業株式会社代表取締役会長としての豊富な経営経験から議案全般の審議につき有益な発言を適宜行っております。 |
| 篠秀一   | 社外監査役 | 当期開催の取締役会17回のうち16回に、監査役会10回のうち9回に出席し、意思決定の適法性を確保するため、助言・提言を適宜行っております。            |
| 佐々木茂夫 | 社外監査役 | 当期開催の取締役会17回のうち15回に、監査役会10回全てに出席し、意思決定の適法性を確保するため、法曹界における豊富な知見から助言・提言を適宜行っております。 |

#### ③ 責任限定契約の内容の概要

当社は、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を社外取締役榊田和彦氏並びに社外監査役篠秀一、佐々木茂夫の両氏と締結しておりますが、概要は以下のとおりです。

社外取締役及び社外監査役は、本契約締結後、その任務を怠ったことにより会社に対して損害を与えた場合において、その職務を行うにあたり善意でかつ重大な過失がないときは、会社法第425条第1項各号に定める金額の合計額を限度として賠償責任を負うものとする。



## 5. 会計監査人に関する事項

### (1) 会計監査人の名称

大手前監査法人

### (2) 当期に係る会計監査人の報酬等の額

|   |                                 |       |
|---|---------------------------------|-------|
| ① | 当事業年度に係る会計監査人としての報酬等の額          | 34百万円 |
| ② | 当社及び当社子会社が支払うべき金銭その他の財産上の利益の合計額 | 35百万円 |

### (3) 会計監査人の解任または不再任の決定の方針

当社は、会計監査人が会社法第340条に規定する解任事由に該当する場合には、監査役全員の同意により解任するほか、取締役会は、会計監査人が職務を適切に遂行することが困難と認められる場合には、監査役会の同意または請求により、会計監査人の解任または不再任に関する議題を株主総会に提案いたします。

## 6. 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は企業体質強化をはかりながら、株主の皆様への利益還元を充実させていくことを経営の最重点課題と考えております。今後の剰余金の配当につきましては、連結配当性向25%以上を目標として、業績に応じて段階的に実施してまいります。

内部留保金の使途につきましては、将来における株主の皆様の利益拡大のため、新たな成長につながる戦略投資などに活用してまいります。さらに、自己株式の取得を弾力的に実施し、資本効率の改善、及び1株当たり利益の増大をはかるよう努めてまいります。

---

(注) 本事業報告の記載金額及び株式数については、表示単位未満の端数を切り捨てております。

# 連結貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

(単位：百万円)

| 科 目             | 金 額           | 科 目              | 金 額           |
|-----------------|---------------|------------------|---------------|
| <b>(資産の部)</b>   |               | <b>(負債の部)</b>    |               |
| <b>流動資産</b>     | <b>59,427</b> | <b>流動負債</b>      | <b>26,411</b> |
| 現金及び預金          | 21,043        | 支払手形及び買掛金        | 16,726        |
| 受取手形及び売掛金       | 28,256        | 短期借入金            | 2,150         |
| 有価証券            | 303           | 未払金              | 1,396         |
| たな卸資産           | 6,990         | 未払法人税等           | 2,286         |
| 繰延税金資産          | 504           | 賞与引当金            | 653           |
| その他             | 2,366         | 役員賞与引当金          | 87            |
| 貸倒引当金           | △ 37          | その他              | 3,111         |
| <b>固定資産</b>     | <b>36,350</b> | <b>固定負債</b>      | <b>3,519</b>  |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>15,561</b> | 退職給付引当金          | 3,275         |
| 建物及び構築物         | 4,995         | 役員退職慰労引当金        | 30            |
| 機械装置及び運搬具       | 2,825         | その他              | 214           |
| 土地              | 7,297         | <b>負債合計</b>      | <b>29,930</b> |
| その他             | 442           | <b>(純資産の部)</b>   |               |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>510</b>    | <b>株主資本</b>      | <b>64,948</b> |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>20,278</b> | 資本金              | 12,334        |
| 投資有価証券          | 9,033         | 資本剰余金            | 13,189        |
| 繰延税金資産          | 722           | 利益剰余金            | 41,368        |
| その他             | 10,709        | 自己株式             | △1,943        |
| 貸倒引当金           | △ 186         | その他の包括利益累計額      | 114           |
| <b>資産合計</b>     | <b>95,778</b> | その他有価証券評価差額金     | 598           |
|                 |               | 繰延ヘッジ損益          | 0             |
|                 |               | 為替換算調整勘定         | △ 484         |
|                 |               | <b>少数株主持分</b>    | <b>784</b>    |
|                 |               | <b>純資産合計</b>     | <b>65,847</b> |
|                 |               | <b>負債及び純資産合計</b> | <b>95,778</b> |

# 連結損益計算書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位：百万円)

| 科<br>目         | 金 額 |        |
|----------------|-----|--------|
|                | 内 訳 | 合 計    |
| 売 上 高          |     | 64,168 |
| 売 上 原 価        |     | 44,914 |
| 売 上 総 利 益      |     | 19,253 |
| 販売費及び一般管理費     |     | 10,530 |
| 営 業 利 益        |     | 8,723  |
| 営 業 外 収 益      |     | 652    |
| 受 取 利 息        | 82  |        |
| 受 取 配 当 金      | 82  |        |
| 持分法による投資利益     | 289 |        |
| 為 替 差 益        | 132 |        |
| 雑 益            | 65  |        |
| 営 業 外 費 用      |     | 235    |
| 支 払 利 息        | 161 |        |
| 雑 損            | 74  |        |
| 経 常 利 益        |     | 9,139  |
| 特 別 損 失        |     | 352    |
| 減 損 損 失        | 318 |        |
| 固定資産売却及び除却損    | 34  |        |
| 税金等調整前当期純利益    |     | 8,787  |
| 法人税、住民税及び事業税   |     | 3,154  |
| 法 人 税 等 調 整 額  |     | 120    |
| 少数株主損益調整前当期純利益 |     | 5,512  |
| 少 数 株 主 利 益    |     | 106    |
| 当 期 純 利 益      |     | 5,406  |

# 連結株主資本等変動計算書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位：百万円)

|                               | 株 主 資 本 |        |        |         |        |
|-------------------------------|---------|--------|--------|---------|--------|
|                               | 資 本 金   | 資本剰余金  | 利益剰余金  | 自 己 株 式 | 株主資本合計 |
| 平成24年4月1日残高                   | 12,334  | 13,187 | 37,005 | △1,935  | 60,591 |
| 連結会計年度中の変動額                   |         |        |        |         |        |
| 剰 余 金 の 配 当                   |         |        | △1,068 |         | △1,068 |
| 当 期 純 利 益                     |         |        | 5,406  |         | 5,406  |
| 自 己 株 式 の 取 得                 |         |        |        | △ 14    | △ 14   |
| 自 己 株 式 の 処 分                 |         | 2      |        | 6       | 8      |
| 連結子会社の増加に伴う<br>剰 余 金 増 加 高    |         |        | 24     |         | 24     |
| 株主資本以外の項目の連結会計<br>年度中の変動額(純額) |         |        |        |         |        |
| 連結会計年度中の変動額合計                 | —       | 2      | 4,362  | △ 8     | 4,356  |
| 平成25年3月31日残高                  | 12,334  | 13,189 | 41,368 | △1,943  | 64,948 |

|                               | その他の包括利益累計額                   |                  |                    |                                 | 少数株主持分 | 純資産合計  |
|-------------------------------|-------------------------------|------------------|--------------------|---------------------------------|--------|--------|
|                               | そ の 他<br>有 価 証 券<br>評 価 差 額 金 | 繰 延 ヘ ッ ジ<br>損 益 | 為 替 換 算<br>調 整 勘 定 | そ の 他<br>の 包 括 利 益<br>累 計 額 合 計 |        |        |
| 平成24年4月1日残高                   | 195                           | △ 0              | △ 776              | △ 582                           | 677    | 60,686 |
| 連結会計年度中の変動額                   |                               |                  |                    |                                 |        |        |
| 剰 余 金 の 配 当                   |                               |                  |                    |                                 |        | △1,068 |
| 当 期 純 利 益                     |                               |                  |                    |                                 |        | 5,406  |
| 自 己 株 式 の 取 得                 |                               |                  |                    |                                 |        | △ 14   |
| 自 己 株 式 の 処 分                 |                               |                  |                    |                                 |        | 8      |
| 連結子会社の増加に伴う<br>剰 余 金 増 加 高    |                               |                  |                    |                                 |        | 24     |
| 株主資本以外の項目の連結会計<br>年度中の変動額(純額) | 402                           | 0                | 292                | 696                             | 107    | 804    |
| 連結会計年度中の変動額合計                 | 402                           | 0                | 292                | 696                             | 107    | 5,160  |
| 平成25年3月31日残高                  | 598                           | 0                | △ 484              | 114                             | 784    | 65,847 |

(注) 連結計算書類中の記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

# 貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

(単位：百万円)

| 科 目             | 金 額           | 科 目              | 金 額           |
|-----------------|---------------|------------------|---------------|
| <b>(資産の部)</b>   |               | <b>(負債の部)</b>    |               |
| <b>流動資産</b>     | <b>50,905</b> | <b>流動負債</b>      | <b>26,269</b> |
| 現金及び預金          | 18,676        | 支払手形             | 5,956         |
| 受取手形            | 9,449         | 買掛金              | 7,816         |
| 売掛金             | 15,190        | 未払金              | 1,599         |
| 有価証券            | 303           | 未払消費税等           | 211           |
| 製品及び商品          | 2,489         | 未払法人税等           | 1,867         |
| 原材料及び貯蔵品        | 1,586         | 預り金              | 8,338         |
| 仕掛品             | 351           | 賞与引当金            | 262           |
| 未収入金            | 1,589         | 役員賞与引当金          | 75            |
| 短期貸付金           | 713           | その他の             | 142           |
| 繰延税金資産          | 327           |                  |               |
| その他の            | 240           | <b>固定負債</b>      | <b>2,906</b>  |
| 貸倒引当金           | △ 13          | 長期未払金            | 103           |
|                 |               | 退職給付引当金          | 2,802         |
| <b>固定資産</b>     | <b>37,584</b> | <b>負債合計</b>      | <b>29,175</b> |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>11,129</b> | <b>(純資産の部)</b>   |               |
| 建築物             | 3,118         | <b>株主資本</b>      | <b>58,706</b> |
| 機械装置            | 311           | <b>資本金</b>       | <b>12,334</b> |
| 車両運搬具           | 1,507         | <b>資本剰余金</b>     | <b>13,179</b> |
| 工具器具備品          | 32            | 資本準備金            | 13,119        |
| 工具器具備品          | 312           | その他資本剰余金         | 59            |
| 土地              | 5,838         | <b>利益剰余金</b>     | <b>35,107</b> |
| 建設仮勘定           | 8             | 利益準備金            | 957           |
|                 |               | その他利益剰余金         | 34,149        |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>254</b>    | 固定資産圧縮積立金        | 601           |
| のれん             | 144           | 別途積立金            | 8,500         |
| 工業所有権           | 2             | 繰越利益剰余金          | 25,048        |
| 借地権             | 5             | <b>自己株式</b>      | <b>△1,915</b> |
| 施設利用権           | 18            | <b>評価・換算差額等</b>  | <b>607</b>    |
| ソフトウェア          | 84            | その他有価証券評価差額金     | 608           |
|                 |               | 繰延ヘッジ損益          | △ 0           |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>26,199</b> | <b>純資産合計</b>     | <b>59,314</b> |
| 投資有価証券          | 6,242         | <b>負債及び純資産合計</b> | <b>88,489</b> |
| 関係会社株式          | 7,032         |                  |               |
| 関係会社出資金         | 550           |                  |               |
| 長期貸付金           | 967           |                  |               |
| 繰延税金資産          | 1,114         |                  |               |
| その他の            | 10,476        |                  |               |
| 貸倒引当金           | △ 184         |                  |               |
| <b>資産合計</b>     | <b>88,489</b> |                  |               |

# 損 益 計 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位：百万円)

| 科 目                   | 金 額 |        |
|-----------------------|-----|--------|
|                       | 内 訳 | 合 計    |
| 売 上 高                 |     | 49,628 |
| 売 上 原 価               |     | 34,927 |
| 売 上 総 利 益             |     | 14,701 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費   |     | 8,305  |
| 営 業 利 益               |     | 6,395  |
| 営 業 外 収 益             |     |        |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金     | 567 |        |
| 雑 益                   | 562 | 1,129  |
| 営 業 外 費 用             |     |        |
| 支 払 利 息               | 147 |        |
| 雑 損                   | 289 | 437    |
| 経 常 利 益               |     | 7,088  |
| 特 別 損 失               |     |        |
| 減 損 損 失               | 249 |        |
| 固 定 資 産 売 却 及 び 除 却 損 | 28  | 278    |
| 税 引 前 当 期 純 利 益       |     | 6,809  |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 |     | 2,385  |
| 法 人 税 等 調 整 額         |     | 126    |
| 当 期 純 利 益             |     | 4,298  |

# 株主資本等変動計算書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位：百万円)

|                                 | 株 主 資 本 |        |              |       |               |       |         |        | 自己株式   | 株主資本計<br>合 |
|---------------------------------|---------|--------|--------------|-------|---------------|-------|---------|--------|--------|------------|
|                                 | 資本金     | 資本剰余金  |              | 利益剰余金 |               |       | 繰越利益剰余金 |        |        |            |
|                                 |         | 資本準備金  | その他<br>資本剰余金 | 利益準備金 | その他利益剰余金      |       |         |        |        |            |
|                                 |         |        |              |       | 固定資産<br>圧縮積立金 | 別途積立金 |         |        |        |            |
| 平成24年4月1日残高                     | 12,334  | 13,119 | 59           | 957   | 605           | 8,500 | 21,814  | △1,911 | 55,480 |            |
| 事業年度中の変動額                       |         |        |              |       |               |       |         |        |        |            |
| 固定資産圧縮<br>積立金取崩額                |         |        |              |       | △ 3           |       | 3       |        | —      |            |
| 剰余金の配当                          |         |        |              |       |               |       | △1,068  |        | △1,068 |            |
| 当期純利益                           |         |        |              |       |               |       | 4,298   |        | 4,298  |            |
| 自己株式の取得                         |         |        |              |       |               |       |         | △ 4    | △ 4    |            |
| 自己株式の処分                         |         |        | 0            |       |               |       |         | 0      | 0      |            |
| 株主資本以外の項目の<br>事業年度中の<br>変動額（純額） |         |        |              |       |               |       |         |        |        |            |
| 事業年度中の変動額合計                     | —       | —      | 0            | —     | △ 3           | —     | 3,233   | △ 4    | 3,225  |            |
| 平成25年3月31日残高                    | 12,334  | 13,119 | 59           | 957   | 601           | 8,500 | 25,048  | △1,915 | 58,706 |            |

|                                 | 評 価 ・ 換 算 差 額 等  |         |               | 純資産合計  |
|---------------------------------|------------------|---------|---------------|--------|
|                                 | その他有価証券<br>評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算差額等<br>計 |        |
| 平成24年4月1日残高                     | 207              | —       | 207           | 55,687 |
| 事業年度中の変動額                       |                  |         |               |        |
| 固定資産圧縮<br>積立金取崩額                |                  |         |               | —      |
| 剰余金の配当                          |                  |         |               | △1,068 |
| 当期純利益                           |                  |         |               | 4,298  |
| 自己株式の取得                         |                  |         |               | △ 4    |
| 自己株式の処分                         |                  |         |               | 0      |
| 株主資本以外の項目の<br>事業年度中の<br>変動額（純額） | 400              | △ 0     | 400           | 400    |
| 事業年度中の変動額合計                     | 400              | △ 0     | 400           | 3,626  |
| 平成25年3月31日残高                    | 608              | △ 0     | 607           | 59,314 |

(注) 計算書類中の記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 独立監査人の監査報告書

平成25年5月8日

積水樹脂株式会社

取締役会 御中

大手前監査法人

指 定 社 員 公認会計士 古 谷 一 郎 ㊞  
業 務 執 行 社 員

指 定 社 員 公認会計士 江 本 律 子 ㊞  
業 務 執 行 社 員

指 定 社 員 公認会計士 枅 矢 晋 ㊞  
業 務 執 行 社 員

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、積水樹脂株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行った。

連結計算書類に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結計算書類に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結計算書類の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結計算書類の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結計算書類の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結計算書類の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、積水樹脂株式会社及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上



独立監査人の監査報告書

平成25年5月8日

積水樹脂株式会社

取締役会 御中

大手前監査法人

指 定 社 員 公認会計士 古 谷 一 郎 ㊟  
業 務 執 行 社 員

指 定 社 員 公認会計士 江 本 律 子 ㊟  
業 務 執 行 社 員

指 定 社 員 公認会計士 枅 矢 晋 ㊟  
業 務 執 行 社 員

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、積水樹脂株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第79期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書について監査を行った。計算書類等に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類及びその附属明細書に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に計算書類及びその附属明細書に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、計算書類及びその附属明細書の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による計算書類及びその附属明細書の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類及びその附属明細書の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類及びその附属明細書の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の計算書類及びその附属明細書が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類及びその附属明細書に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

# 監 査 報 告 書

当監査役会は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第79期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の結果、監査役全員の一致した意見として、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

監査役会は、当期の監査の方針、監査計画等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針、監査計画等に従い、取締役、監査室その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他の重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制について、その取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている内部統制システムについて取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、監視及び検証いたしました。

なお、財務報告に係る内部統制について、取締役等及び大手前監査法人から、当該内部統制の評価及び監査の状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書並びに連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表）について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一. 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二. 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- 三. 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、財務報告に係る内部統制を含め、指摘すべき事項は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人大手前監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

### (3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人大手前監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

平成25年 5 月 9 日

## 積水樹脂株式会社 監査役会

常勤監査役 渡邊 宣明 ㊟

常勤監査役 河原林 隆 ㊟

監査役 篠 秀一 ㊟

監査役 佐々木茂夫 ㊟

(注) 監査役篠秀一及び監査役佐々木茂夫は、会社法第2条第16号及び第335条第3項に定める社外監査役であります。

以 上

# 株主総会参考書類

## 議案及び参考事項

### 第1号議案 取締役9名選任の件

取締役全員(9名)は、本定時株主総会終結の時をもって任期が満了となりますので、取締役9名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は次のとおりであります。

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                          | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 所有する当社株式の数 |
|-------|---------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1     | ふくい やいちろう<br>福井 彌一郎<br>(昭和21年11月10日生) | 昭和40年3月 当社入社<br>平成9年6月 当社取締役就任<br>平成11年6月 当社常務取締役就任<br>当社執行役員就任<br>平成13年6月 当社専務取締役就任<br>平成14年6月 当社取締役副社長就任<br>平成15年6月 当社代表取締役社長就任(現任)<br>平成24年6月 当社社長執行役員就任(現任)<br><br>(重要な兼職の状況)<br>・セキスイジェシヨヨーロッパホールディングスB.V.代表取締役社長<br>・東北積水樹脂株式会社取締役会長<br>・積水樹脂キャップアイシステム株式会社取締役会長<br>・積水樹脂プラメタル株式会社取締役会長<br>・セキスイジェシ(タイランド)Co.,Ltd.取締役会長 | 151,240株   |
| 2     | とうじ ゆたか<br>田路 豊<br>(昭和23年7月19日生)      | 昭和41年3月 当社入社<br>平成13年6月 当社執行役員就任<br>平成15年6月 当社取締役就任<br>平成18年6月 当社常務取締役就任<br>平成20年6月 当社専務取締役就任<br>平成23年4月 当社管理部門管掌委嘱(現任)<br>平成24年6月 当社取締役専務執行役員就任(現任)<br><br>(重要な兼職の状況)<br>・積水樹脂商事株式会社取締役会長<br>・積水樹脂産商株式会社取締役会長                                                                                                                | 46,000株    |

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                            | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                | 所有する当社株式の数 |
|-------|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 3     | ば ば ひろ し<br>馬 場 浩 志<br>(昭和38年5月30日生)    | 昭和62年4月 当社入社<br>平成19年6月 当社執行役員就任<br>平成21年6月 当社取締役就任(現任)<br>平成23年4月 当社街路・住建事業本部長委嘱<br>(現任)<br>平成24年6月 当社常務執行役員就任(現任)                                                                                                                          | 21,000株    |
| 4     | わく い し ろう<br>涌 井 史 郎<br>(昭和20年11月22日生)  | 昭和47年1月 株式会社石勝エクステリア設立<br>代表取締役社長就任<br>平成14年6月 株式会社石勝エクステリア相談役<br>(現任)<br>平成20年6月 当社取締役就任(現任)<br>平成22年4月 学校法人五島育英会東京都市大学教授<br>(現任)<br>平成23年4月 学校法人中部大学中部高等学術研究所<br>客員教授(現任)<br>平成25年4月 岐阜県立森林文化アカデミー学長<br>(現任)                               | 0株         |
| 5     | ます だ かず ひこ<br>榎 田 和 彦<br>(昭和17年4月24日生)  | 昭和40年4月 住友軽金属工業株式会社入社<br>平成8年6月 同社取締役就任<br>平成11年6月 同社常務取締役就任<br>平成13年6月 同社専務取締役就任<br>平成16年6月 同社代表取締役社長就任<br>平成21年6月 同社代表取締役会長就任(現任)<br>平成22年6月 当社取締役就任(現任)<br><br>(重要な兼職の状況)<br>・住友軽金属工業株式会社代表取締役会長<br>・株式会社C Kサンエツ社外取締役<br>・サンエツ金属株式会社社外取締役 | 0株         |
| 6     | いま づ りゅう じ<br>今 津 隆 二<br>(昭和28年1月26日生)  | 昭和50年4月 当社入社<br>平成19年6月 当社執行役員就任<br>平成22年6月 当社取締役就任(現任)<br>平成24年6月 当社常務執行役員就任<br>平成25年4月 当社執行役員滋賀工場長委嘱(現任)                                                                                                                                   | 16,000株    |
| 7     | おお た かず のぶ<br>太 田 和 亘<br>(昭和33年10月27日生) | 昭和57年4月 当社入社<br>平成20年6月 当社執行役員就任(現任)<br>平成24年6月 当社取締役就任(現任)<br>平成24年10月 当社生産・技術部門担当、技術研究所<br>長委嘱(現任)                                                                                                                                         | 9,000株     |

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                            | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                | 所有する当社株式の数 |
|-------|-----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 8     | やま だ とし ひこ<br>山 田 俊 彦<br>(昭和33年10月21日生) | 昭和56年4月 当社入社<br>平成22年6月 当社執行役員就任(現任)<br>平成23年10月 当社国際事業部長委嘱(現任)<br>平成24年6月 当社取締役就任(現任)<br><br>(重要な兼職の状況)<br>・サミットストラッピングCorp. 取締役社長<br>・無錫積水樹脂有限公司 董事長<br>・青島積水樹脂新包材有限公司 董事長 | 6,000株     |
| 9     | しば めま ゆたか<br>柴 沼 豊<br>(昭和35年1月14日生)     | 昭和57年4月 当社入社<br>平成22年6月 当社執行役員就任(現任)<br>平成24年6月 当社取締役就任(現任)<br>平成25年2月 当社都市環境事業本部長委嘱(現任)<br><br>(重要な兼職の状況)<br>・関東積水樹脂株式会社代表取締役会長<br>・スペース株式会社取締役会長                           | 7,000株     |

- (注) 1. 各取締役候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 取締役候補者梶田和彦氏は社外取締役候補者であり、当社社外取締役としての在任期間は本定時株主総会終結の時をもって3年となります。  
同氏は住友軽金属工業株式会社の代表取締役会長であり、その豊富な経営経験から当社経営について有益な助言がいただけるものと判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。  
また、当社は同氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、同氏の選任が承認された場合、当社は同氏との間の上記責任限定契約を継続する予定であります。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項各号に定める金額の合計額であります。
3. 取締役候補者梶田和彦氏は、東京証券取引所並びに大阪証券取引所の定めに基づく独立役員として両取引所に届け出ております。

## 第2号議案 監査役1名選任の件

監査役河原林隆氏は本定時株主総会終結の時をもって任期が満了となりますので、監査役1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案につきましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は次のとおりであります。

| 氏名<br>(生年月日)                         | 略歴、当社における地位<br>(重要な兼職の状況)                                                                                            | 所有する当社<br>株式の数 |
|--------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| かわらばやし たかし<br>河原林 隆<br>(昭和24年11月7日生) | 昭和47年3月 当社入社<br>平成19年6月 当社執行役員就任<br>平成20年6月 当社執行役員経理部担当<br>平成21年6月 当社常勤監査役就任(現任)<br><br>(重要な兼職の状況)<br>・日本興業株式会社社外監査役 | 7,000株         |

(注) 監査役候補者河原林隆氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

以 上

## インターネットによる議決権行使のご案内

インターネットにより議決権を行使される場合は、下記事項をご確認のうえ、行使していただきますようお願い申し上げます。

当日ご出席の場合は、書面（議決権行使書）またはインターネットによる議決権行使のお手続きはいずれも不要です。

### 記

#### (1) 議決権行使サイトについて

- ① インターネットによる議決権行使は、パソコン、スマートフォンまたは携帯電話（iモード、EZweb、Yahoo!ケータイ）※から、当社の指定する議決権行使サイト（<http://www.evote.jp/>）にアクセスしていただくことによつてのみ実施可能です（但し、毎日午前2時から午前5時までは取り扱いを休止します。）。  
※「iモード」は㈱エヌ・ティ・ティ・ドコモ、「EZweb」はKDDI㈱、「Yahoo!」は米国Yahoo! Inc.の商標または登録商標です。
- ② パソコンまたはスマートフォンによる議決権行使は、インターネット接続にファイアーウォール等を使用されている場合、アンチウイルスソフトを設定されている場合、proxyサーバーをご利用の場合等、株主様のインターネット利用環境によっては、ご利用できない場合もございます。
- ③ 携帯電話による議決権行使は、iモード、EZweb、Yahoo!ケータイのいずれかのサービスをご利用ください。また、セキュリティ確保のため、暗号化通信（SSL通信）及び携帯電話情報送信が不可能な機種には対応しておりません。
- ④ インターネットによる議決権行使は、平成25年6月26日（水曜日）の午後5時40分まで受け付けいたしますが、お早めに行使していただき、ご不明な点等がございましたらヘルプデスクへお問い合わせください。

#### (2) インターネットによる議決権行使方法について

- ① 議決権行使サイト（<http://www.evote.jp/>）において、議決権行使書用紙に記載された「ログインID」及び「仮パスワード」をご利用いただき、画面の案内に従って賛否をご入力ください。
- ② 株主様以外の方による不正アクセス（“なりすまし”）や議決権行使内容の改ざんを防止するため、ご利用の株主様には、議決権行使サイト上で「仮パスワード」の変更をお願いすることになりますのでご了承ください。
- ③ 株主総会の招集のつど、新しい「ログインID」及び「仮パスワード」をご通知いたします。



(3) 議決権行使サイトへのアクセスに際して発生する費用について

議決権行使サイトへのアクセスに際して発生する費用（インターネット接続料金・電話料金等）は、株主様のご負担となります。また、携帯電話をご利用の場合は、パケット通信料・その他携帯電話利用による料金が必要になりますが、これらの料金も株主様のご負担となります。

以 上

システム等に関するお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部（ヘルプデスク）

電話 0120-173-027（受付時間 9：00～21：00、通話料無料）

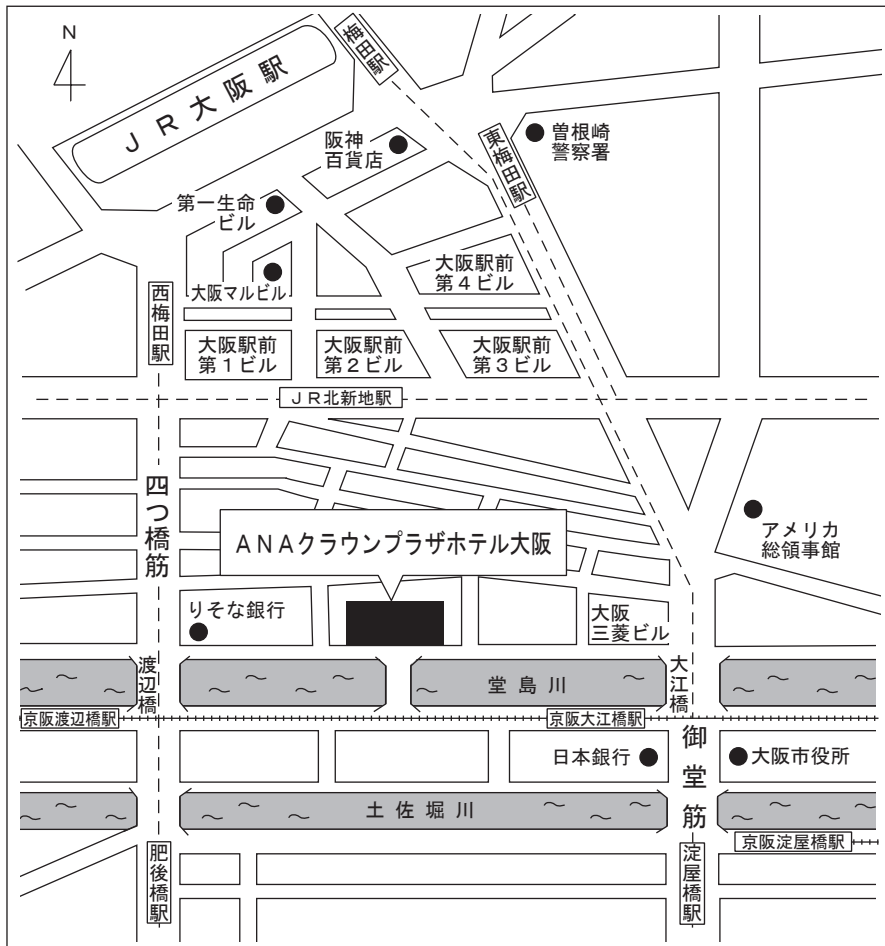
MEMO

MEMO



# 株主総会会場ご案内図

会 場 大阪市北区堂島浜一丁目3番1号  
ANAクラウンプラザホテル大阪  
3階「万葉の間」  
TEL (06) 6347-1112 (代表)



- ・ JR東西線「北新地駅」11-21番、11-23番出口より徒歩約5分
- ・ 京阪本線・地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」7番出口より徒歩約7分
- ・ 京阪中之島線「大江橋駅」2番出口より徒歩約3分
- ・ 地下鉄四つ橋線「西梅田駅」・「肥後橋駅」より徒歩約7分
- ・ JR「大阪駅」及び阪急・阪神・地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩約10分～15分